

カラー眼底写真による脈絡膜厚推測

1. 研究の対象

2008年4月1日から2019年3月31日までの間に本学およびさいたま医療センター、鹿児島大学、西南医療センターへ来院され、眼底カラー写真を撮影された網膜変性または視神経萎縮、白内障、前眼部炎症、眼付属器炎症のいずれかの疾患の患者さんを対象とします。

2. 研究目的・方法

<目的>

カラー眼底写真から、中心性漿液性網脈絡膜症・ポリープ状脈絡膜血管症のリスク因子である脈絡膜厚を推測します。

<方法>

2008年4月1日から2019年3月31日までの間の日常診療で撮影したカラー眼底写真と光干渉断層計像を許可されてから2020年3月31日まで収集し、診療録から視力・屈折・眼圧・所見・治療内容を調査し、本学にて機械学習で脈絡膜厚を推測します。

<期間>

承認されてから2020年3月31日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：眼科画像・視力・屈折・眼圧・所見・性別・年齢・治療内容

4. 外部への試料・情報の提供

診療録から抽出する情報は、個人を特定できないように、研究責任者が氏名等、個人を特定できる情報を新しい符号に置き換えた上で研究に使用します。データは研究責任者が眼科学部門においてパスワードを設定したファイルに記録しUSBメモリに保管し、厳重に保管します。新しい符号と個人を特定する対応表も同様に厳重に保管します。

また、外部への委託の際や研究成果の公表についても、個人を特定できないようにして報告します。

5. 研究組織

自治医科大学 高橋 秀徳

さいたま医療センター 梯 彰弘

鹿児島大学 園田 祥三

西南医療センター 大上 智弘

東京大学 Siamak Yousefi

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：

職名： 准教授

氏名： 高橋 秀徳

電話番号： 0285-58-7382

学内内線番号： 3526

PHS（所有している場合）： 6797

e-mail: takahah@jichi.ac.jp

研究代表者：

自治医科大学眼科講座 高橋 秀徳

苦情の宛先

自治医科大学臨床研究支援センター臨床研究企画管理部管理部門

電話番号： 0285-58-8933